

# スキマ基金

ご協力のお願い



たとえば、**5千円**あると  
**30人分**のごはんを用意することができます

福祉楽団の「スキマ基金」は、  
制度の「スキマ」をフォローする福祉実践を育てる基金です。  
ご協力、ご支援をよろしくお願いいたします。

## 福祉楽団サポーターズになる

### 年3,000円（1口）のご寄付

介護現場の負担を軽減する福祉用具の購入、ケア実践を高めていくための研修プログラムや調査研究の実施などを行います。当法人の福祉実践と一緒に育てていただくメンバーシップ制度です。

サポーターの方には、年4回発行の広報誌『GAKUNAVI』や年1回発行のアンニュアルレポートをお届けします。



## プロジェクトをサポートする



### 1 ごはんプロジェクト

たとえば…… **5千円**あると  
30人分のごはんを用意することができます

毎日ひとりでご飯を食べているような子どもやお年寄り、相談相手がなくて困っている「ひとり親」や移住してきた外国の人、そうした人たちとごはんを一緒に食べる活動を行っています。ごはんを通して人とつながっていることで生活問題が深刻になることを防いだり、人とのコミュニケーションを体験的に修得することができます。



### 2 森ではたらくプロジェクト

たとえば…… **1万円**あると  
パワーショベルを1日レンタルすることができます

手入れがされていない森に入り間伐や下草刈りなどをして森林の環境を保全し、森を障害のある人の仕事の場にしていくプロジェクトです。森林の作業が安全にできるような道具やマニュアルの整備を行います。



### 3 少年院から地域にかえるプロジェクト

たとえば…… **10万円**あると  
アパートの敷金を払うことができます

少年院に入っている子どもの約8割が中学卒業または高校中退となっており、3割以上が虐待を受けた経験があります。少年院を出たあと親元などの帰る場所のない子どもも多く、再犯しないためには住まいと仕事と生活相談が欠かせません。福祉楽団がアパートの保証人になったり、費用を支援したり、生活の相談を受けられるような体制をつくります。一部で、公的な支援もありますが十分ではありません。

## 児童自立援助ホームの運営を支える

児童自立援助ホームの運営をささえてください。  
いつでも子どもが帰ってこられる家をつくれます。

児童自立援助ホームとは、児童福祉法に定める児童福祉施設です。義務教育を終えた15歳から20歳までの家庭がない子どもや、児童養護施設を出たあと、大学に通う子どもの家です。公的な支援もありますが十分ではありません。

福祉楽団が2021年に開設する児童自立援助ホームは、いつでも帰ってこられるような場所をつくる。大人になってからも暮らしやお金、恋愛、仕事の相談ができる仕組みをつくれます。このような体制を持続的につくるためには公的な制度だけでは十分ではなく、皆様からの継続的なご支援が必要です。子どもの「育つ」を支えるために長期でのご支援をお願いしています。



### 企業サポーター

**年30万円を10年間継続して**  
寄付していただくプログラムです

15社様集まると1名の専門資格を持った相談員を増員して配置することができます。企業サポーターズの企業様は施設の入口に企業名やロゴの銘板をご掲示いただけます。

### 個人サポーター

**年3万円を3年間継続して**  
寄付していただくプログラムです

入所する子どもの教科書の購入、大学等の学費、留学や海外渡航費、ひとり暮らしを始めるときに必要な資金等の支援を行います。

## ！ 2019年 台風15号・台風19号等の災害復旧に関するご寄付のお願い



2019年台風15号による暴風とその後の停電、つづく台風19号、台風21号などでの福祉避難所の開設や、ソーシャルワーカーのチームを編成し一人暮らしの高齢者や障害者の安否確認、戸別訪問をしたことは、福祉楽団にとって経験したことのないものでした。停電は最も長い拠点で7日間以上続き、福祉避難所は延べ23日、避難者の受け入れは延べ164人、施設の設備等の被害は9,500万円にのぼりました。こうした災害対応ではほかの社会福祉法人等から専門職の派遣や支援物資の提供をいただき、難局を乗り越えることができました。施設の復旧、災害対応の検証、災害備蓄品の再整備などに向けて引き続きご支援を賜りますようお願いいたします。

### 9月～10月の災害対応 福祉楽団まとめ

福祉避難所の開設 …………… 延べ23日	災害対応にあたった職員 …………… 延べ154人
施設による避難者の受け入れ …… 延べ164人	施設・設備被害総額(概算) …… 9,540万円

## ご寄付の方法

### ① クレジットカードで



福祉楽団「スキマ基金」専用のWebサイトから、クレジットカードですぐに手続きできます。

<https://bit.ly/2YMMGDk> ▶



### ② 郵便局で



このリーフレットに同封の払込取扱票をお使いください。別途、払込取扱票をご希望される場合は、福祉楽団サポートセンターへご連絡ください。

### ③ 銀行で



下記の口座でお受けしています。領収書をご希望される場合は、福祉楽団サポートセンターまでメールでご連絡ください。

佐原信用金庫 本店  
普通 0589540  
社会福祉法人福祉楽団  
フク) フクシガクダン

### ④ 遺産・不動産



土地や物品によるご支援をいただける場合は、福祉楽団サポートセンターまでお気軽にご相談ください。

電話 ☎ 043-307-2828

メール ✉ [sukima@gakudan.org](mailto:sukima@gakudan.org)

寄付の手続きや税制優遇制度についてはお気軽にご連絡ください。

社会福祉法人福祉楽団サポートセンター 岩田(いわた)・篠塚(しのづか)

## ご寄付いただいた方へ

恋する豚研究所の  
ハムとベーコンとソーセージのセットを贈ります



10,000円以上ご寄付いただいた方に、返礼品として、恋する豚研究所のおいしいハムとベーコンとソーセージのセットを呈します。

## 税制上の優遇措置があります

### 個人の場合

寄付金が2,000円を超える場合は、確定申告を行うことにより税制上の優遇措置を受けることができます。

### 法人の場合

一般の寄付金控除とは別枠で、法人税法上の損益算入ができます。

社会福祉法人 福祉楽団  
千葉県千葉市美浜区中瀬二丁目6番地1

[www.gakudan.org](http://www.gakudan.org)